

「緑の雇用」事業の研修の体系と助成月数(日数)

研修の種類

実地研修(OJT)

【試用期間】
トライアル雇用

最大3ヶ月
(上限60日)



集合研修

(都道府県毎に森林組合連合会等に委託して実施)

実地研修(OJT)

(事業体毎に実施)

【新規就業者】

林業作業士研修
(フォレストワーカー)

(1年目)

28日間程度

【安全講習等】

- ・普通救命講習
- ・刈払機取扱作業者
- ・チェーンソー伐倒等業務
- ・玉掛け
- ・小型移動式クレーン運転業務
- ・走行集材機械運転業務

【一般研修(一例)】

- ・現場作業における安全力
- ・チェーンソーのメンテナンス
- ・鳥獣害対策(わな猟講習)
- ・安全な造林作業
- ・チェーンソーによる素材生産の進め方
- ・安全な伐倒作業

育成研修※1 (上限8日)

※1: 公有林等非収益事業地に限られます。

実践研修
最大8ヶ月
(上限140日※2)

※2: 育成研修を含め、最大140日です。

(2年目)

29日間程度

【安全講習等】

- ・不整地運搬車運転業務
- ・はい作業従事者
- ・機械集材運転業務
- ・車両系建機運転技能講習
- ・走行集材機械運転業務

【一般研修(一例)】

- ・森林整備での労働災害
- ・GPS測量の方法
- ・かかり木処理の進め方
- ・安全な伐倒作業の確認

実践研修
最大9ヶ月
(上限160日)

(3年目)

21日間程度

【安全講習等】

- ・簡易架線集材装置
運転業務
- ・伐木等機械の運
転業務

【一般研修(一例)】

- ・事業所経営の展望
- ・素材生産での労働災害
- ・チェーンソー伐倒造材の高度化
- ・木材流通と木材利用
- ・安全な路網開設・維持作業

実践研修
最大9ヶ月
(上限160日)



集合研修

【就業経験5年以上】

現場管理責任者研修
(フォレストリーダー)

16日間程度

【安全講習等】

- ・造林作業指揮者
- ・はい作業主任者
- ・地山の掘削及び土止め支保工作業主任者

【一般研修(一例)】

- ・作業管理、人的管理、ミーティング
- ・現場のコスト管理
- ・リスクアセスメント
- ・高性能林業機械作業の安全確保

【就業経験10年以上】

統括現場管理責任者研修
(フォレストマネージャー)

10日間程度

【安全講習等】

- ・安全推進者養成講習

【一般研修(一例)】

- ・無災害の推進
- ・現場管理の手法と実践
- ・受注管理、外注管理の進め方
- ・原木・製品市場の情報
- ・高性能林業機械等の作業システムの選択